






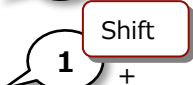

# ～ダクト作画編～

# 目次

ダクトを作画してみよう

1. 図面開く
2. 角ダクト
3. 丸ダクト
4. エルボ、ダクトヒョットコ
5. ホッパー、S字
6. フレキ、ハゴイタ
7. ダンパ
8. ルート・部材移動、伸縮
9. プロパティ
10. ルート分割
11. ウィンドウのレイアウト
12. 角ダクト
13. 名前を付けて保存

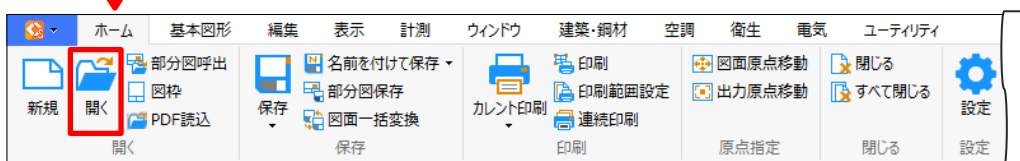
## マウスの使い方

- |   |                                     |
|---|-------------------------------------|
|                | …指示位置をクリック (左クリック) します。             |
|                | …指示位置をマウス右ボタンでクリックします。              |
|                | …指示位置をダブルクリック (左2回クリック) します。        |
|                | …マウスを表示位置に近づけます。                    |
|                | …[ Ctrl ]キーを押しながらクリック (左クリック) します。  |
|                | …[ Shift ]キーを押しながらクリック (左クリック) します。 |
| <br>右ドラッグマウス移動 | …マウス右ボタンをクリックしたまま移動します。             |

# 1. 図面ファイルを開きましょう

## Operation

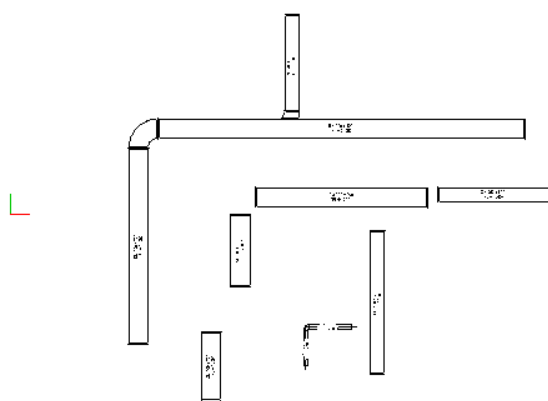
開く



使用する図面は  
Smart\_60\_M01\_ダクト作画  
開始.ZDW

① 図面を選択します

② 開く



ダクト作画練習

継手・集束練習

# 2.

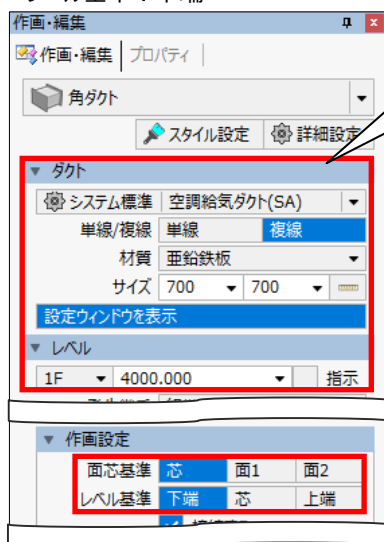
## 角ダクトを作画してみよう

### Operation

#### 角ダクト



- ① 空調給気ダクトを設定します  
\*プリセット：空調給気ダクト(SA)  
\*単線/複線：複線  
\*サイズ：700/700  
\*レベル：4000  
\*面芯基準：芯  
\*レベル基準：下端



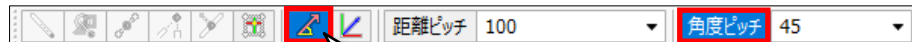
「プリセット」で用途を選択すると  
レイヤーや管材、スタイルが設定  
されます。

1

- ② プロパティを設定します  
\*タイプ：無し

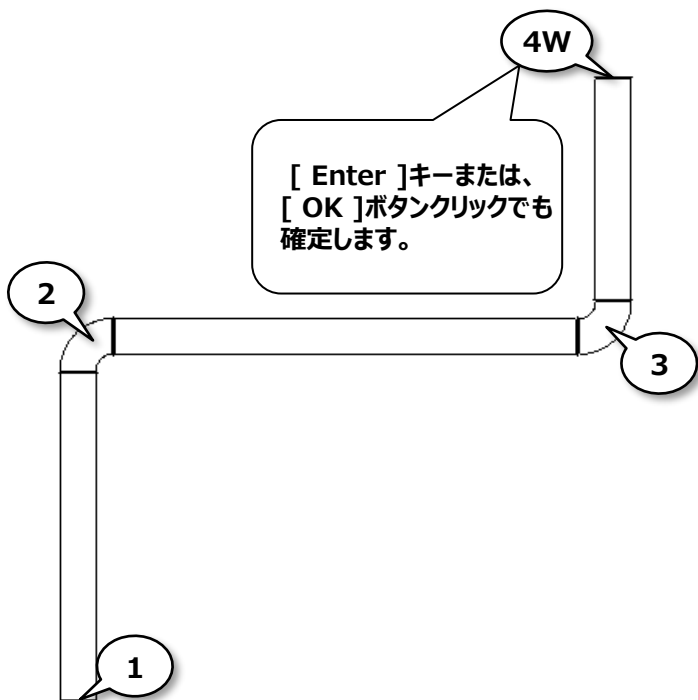


2



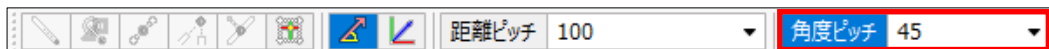
3

- ① 始点を指示してください
- ②③ 継続点を指示してください
- ④ W 終了点を指示します



### ルート作画時の角度


ルート作画時の角度は、スナップの「角度ピッチ」に従います。



### 「前の操作に戻る」と「元に戻す」

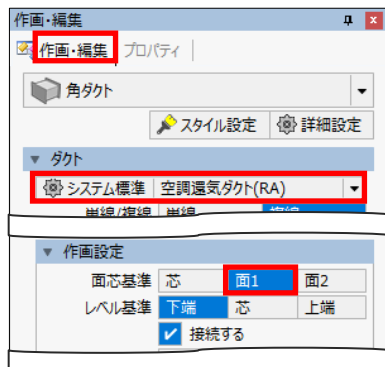
1つ前の操作に戻る場合は「前の操作に戻る」、作画・編集を実行する前に戻る場合は「元に戻す」を使います。

「前の操作に戻る」： [ Esc ] キー

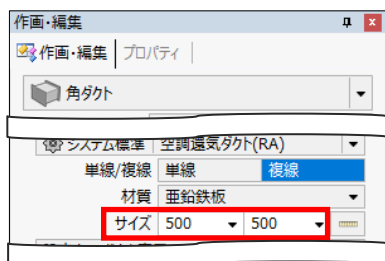
「元に戻す」：  (連続作画中は、1本ずつダクトを作画する前に戻ります。)

## ダクトを面基準で作画します。

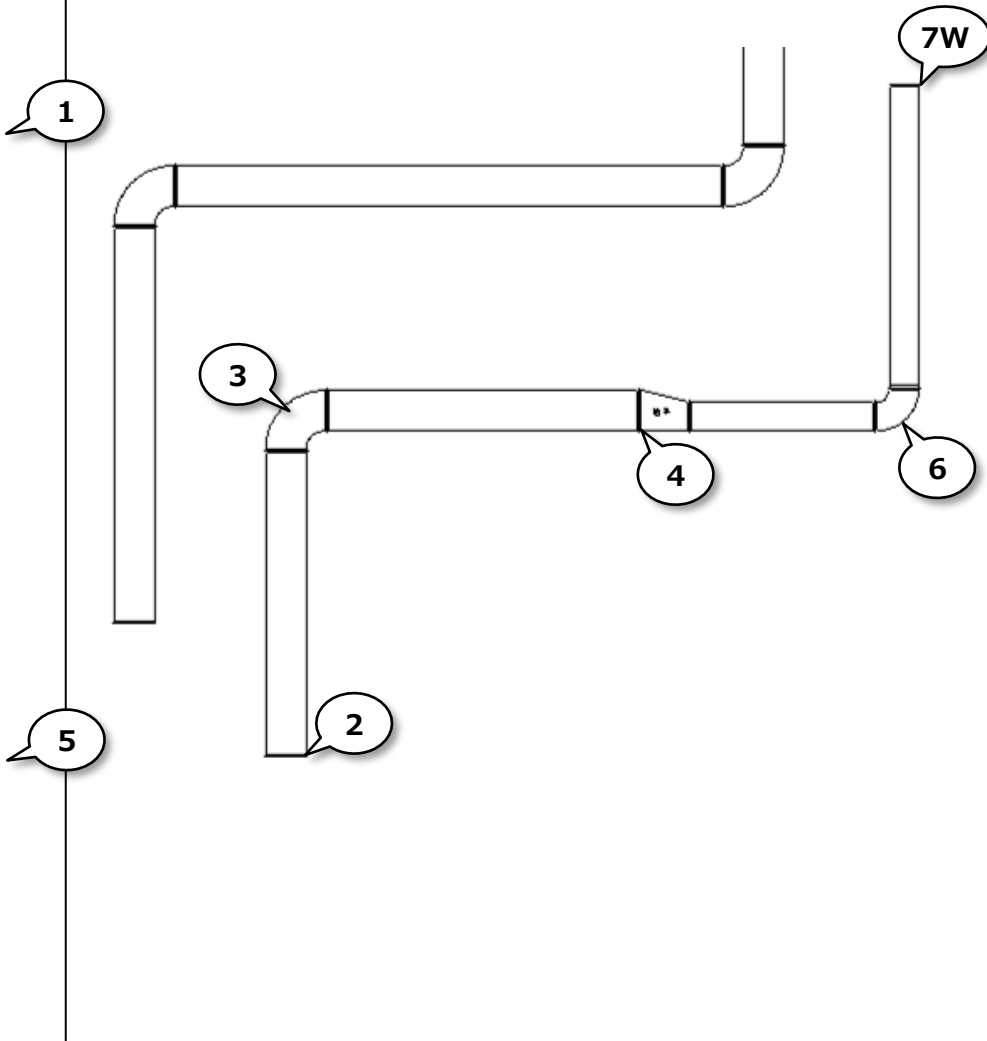
- ① 空調還気ダクトを設定します  
\*プリセット：空調還気ダクト(RA)  
\*面基準：面1



- ② 始点を指示してください
- ③④ 継続点を指示してください
- ⑤ ダクトのサイズを変更します  
\*サイズ：500x500



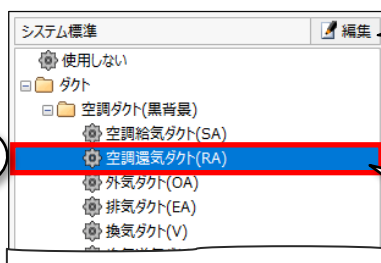
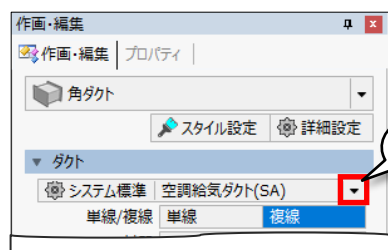
- ⑥ 継続点を指示してください
- ⑦ W 終了点を指示します



## 補足説明

### プリセット

プリセットを選択すると、用途ごとに設定されたレイヤーやスタイル（色、線種、線幅、塗りなど）、材質などがセットされます。



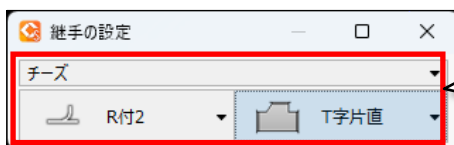
「編集」ボタンをクリックすると設定内容が表示され、確認や変更ができます。

## 分岐ダクトを作画します。

- ① チーズを設定します  
\*分岐：ヒョットコ



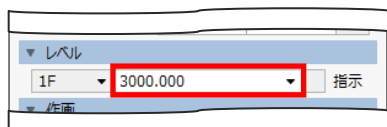
- ② 継手を設定します  
\*チーズ  
\*T字片直



- ③ 継手をクリックします。

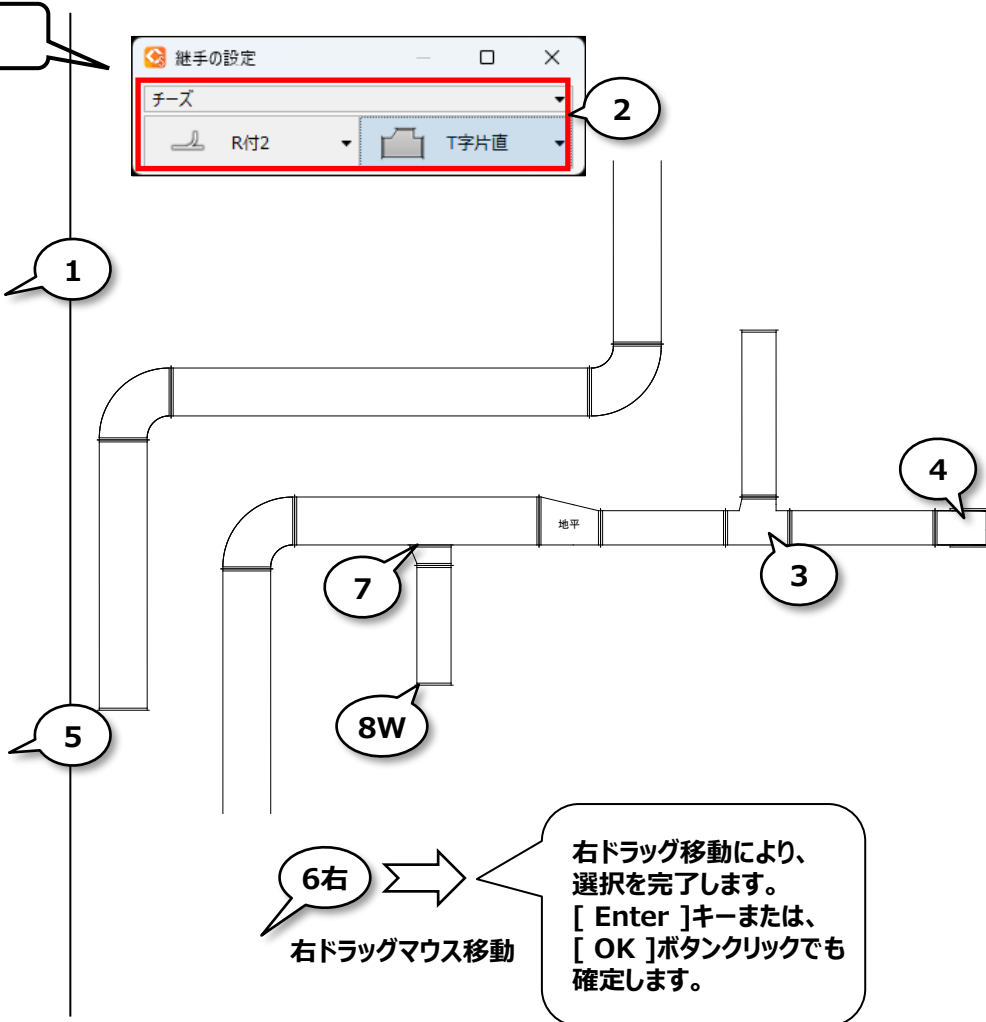
- ④ 継続点を指示してください

- ⑤ レベルを変更します  
\*レベル：3000



- ⑥ 右 選択完了

- ⑦ 接続点を指示します  
⑧ W 終了点を指示します



右ドラッグマウス移動

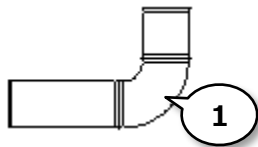
右ドラッグ移動により、  
選択を完了します。  
[ Enter ]キーまたは、  
[ OK ]ボタンクリックでも  
確定します。

## 補足 説明

### ダクトの接続

作画開始の指示位置により次のような作画ができます。

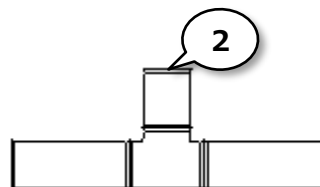
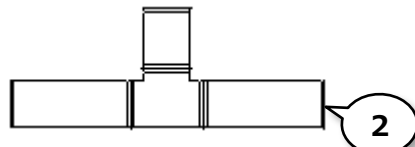
- エルボを指示 … エルボがチーズに変更され、ダクトを作画できます



- ルートを指示 … チーズが発生して、分岐を作画できます



- ルートの末端を指示 … ルートを延長できます



# 3.

## 丸ダクトを作画してみよう

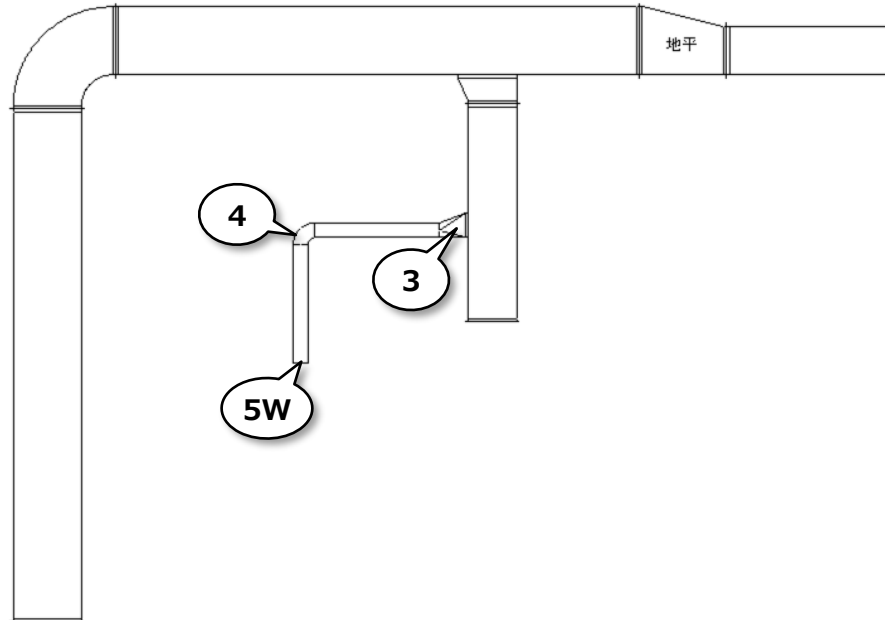
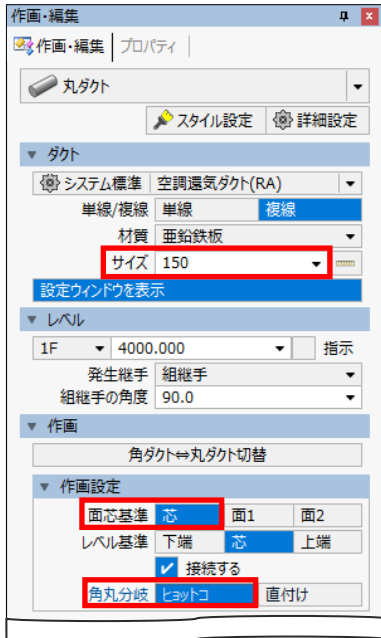
### Operation

#### 丸ダクト



角ダクトに丸ダクトを接続します。

- ① 「サイズ」「面芯基準」「ヒョットコ」を設定します  
\*サイズ：150  
\*面芯基準：芯  
\*角丸分岐：ヒョットコ



- ② 継手を設定します  
\*ヒョットコ  
\*片直
- ③ 始点を指示してください
- ④ 継続点を指示してください
- ⑤ W 終了点を指示します



# 4.

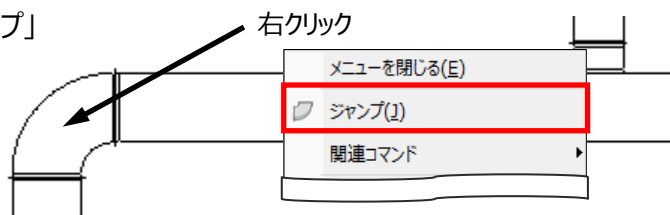
## エルボ、ヒョットコを作画してみましょう

### Operation

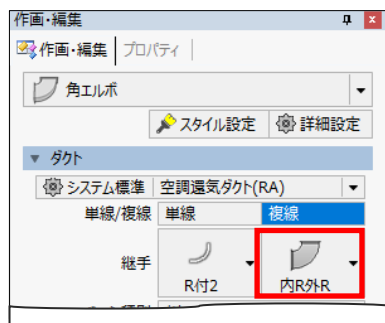
#### エルボ

エルボ上で右クリック「ジャンプ」

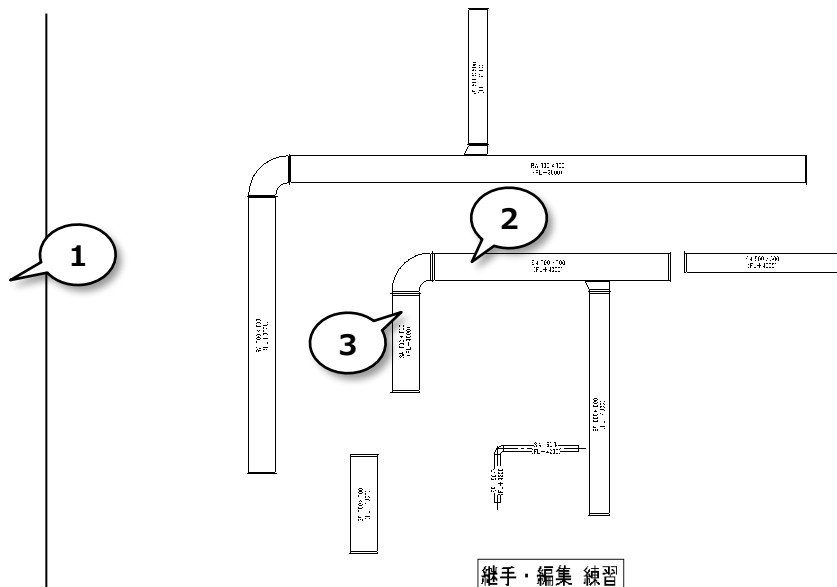
右クリック



- ① エルボを設定します  
\*継手：内R外R

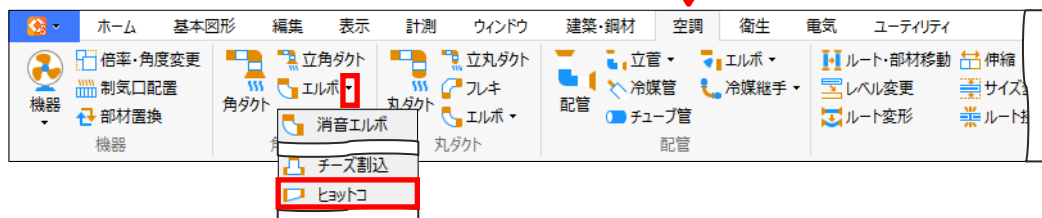


- ② 配置点を指示してください
- ③ 分岐ルートを選択してください

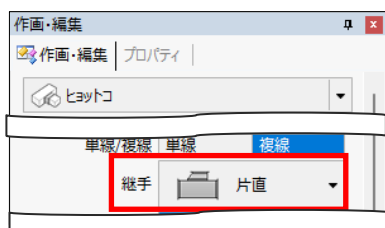


### Operation

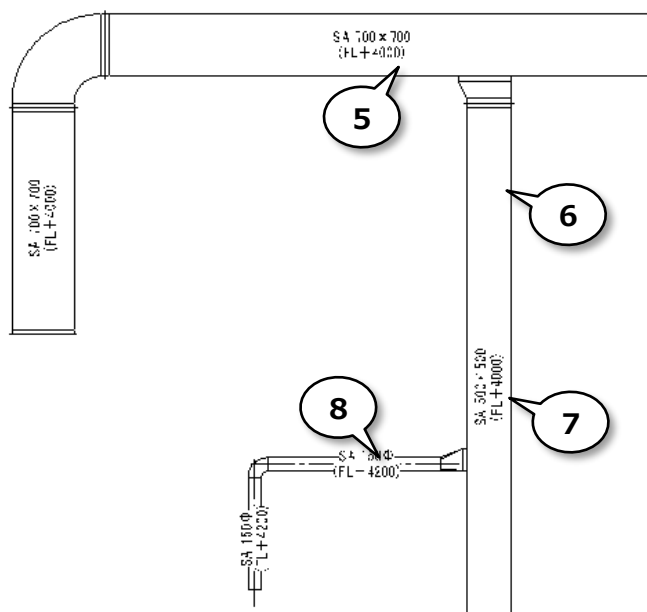
#### ヒョットコ



- ④ ヒョットコを設定します  
\*継手：片直



- ⑤ 配置点を指示してください
- ⑥ 分岐ルートを選択してください
- ⑦ 配置点を指示してください
- ⑧ 分岐ルートを選択してください

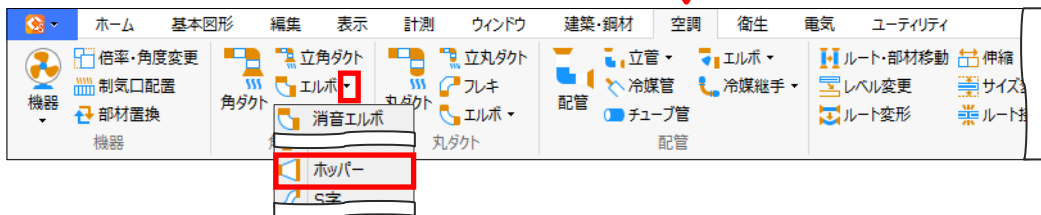


# 5.

## ホッパー、S字を作画してみよう

### Operation

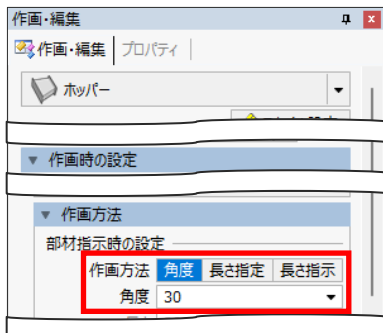
#### ホッパー



① ホッパーを設定します

\*作画方法：角度

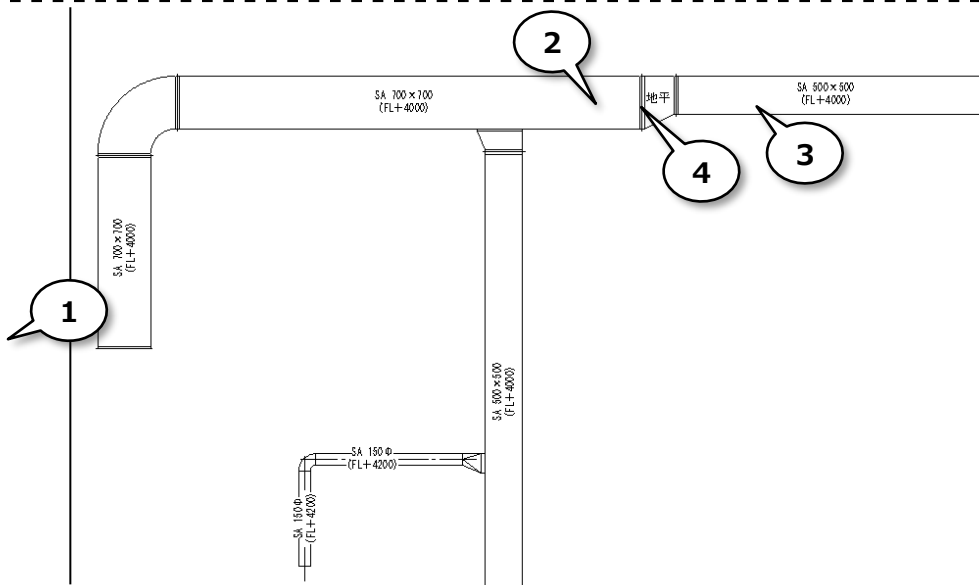
\*角度：30



② 配置点を指示してください

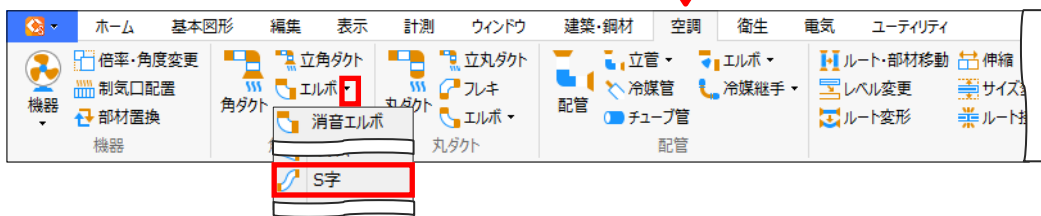
③ 分岐ルートを指示してください

④ 配置位置を指示してください



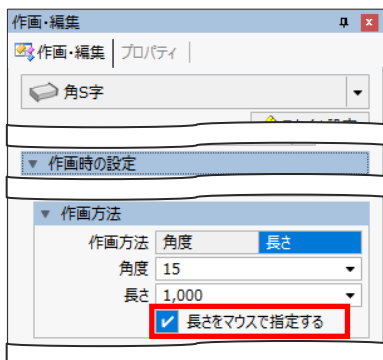
### Operation

#### S字



⑤ S字を設定します

\*「長さをマウスで指定する」をON

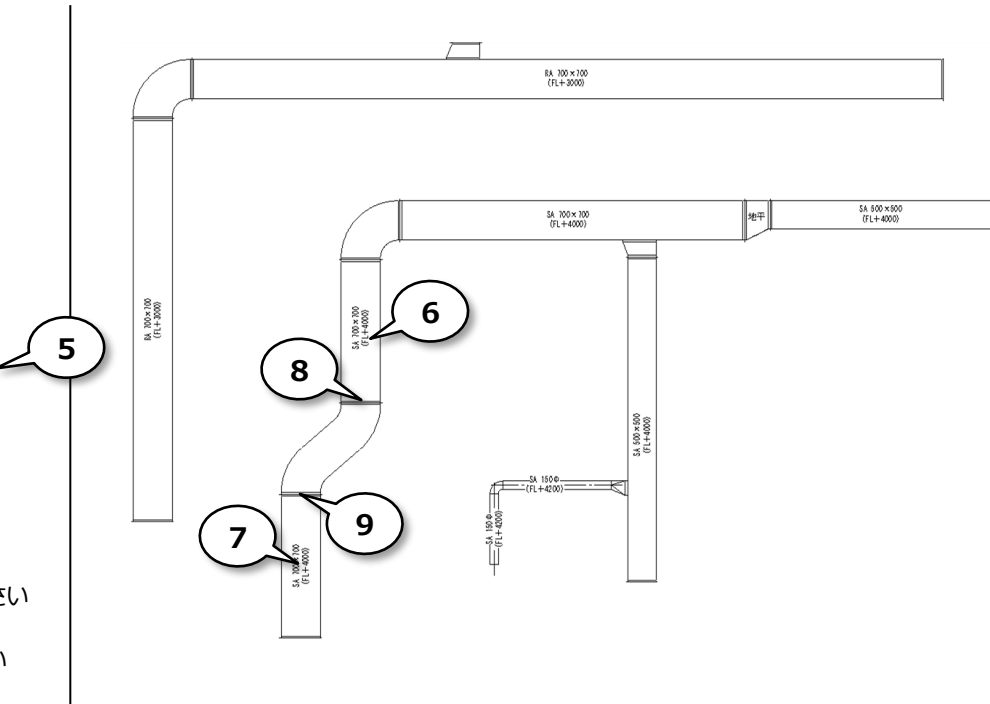


⑥ 第1ダクト部材を選択してください

⑦ 第2ダクト部材を選択してください

⑧ S字の作画開始位置を指示してください

⑨ S字作画終了位置を指示してください

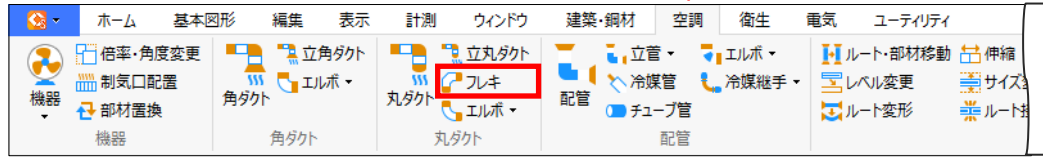


# 6.

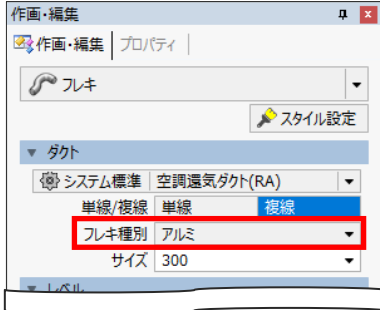
## フレキ、ハゴイタを作画してみましょう

### Operation

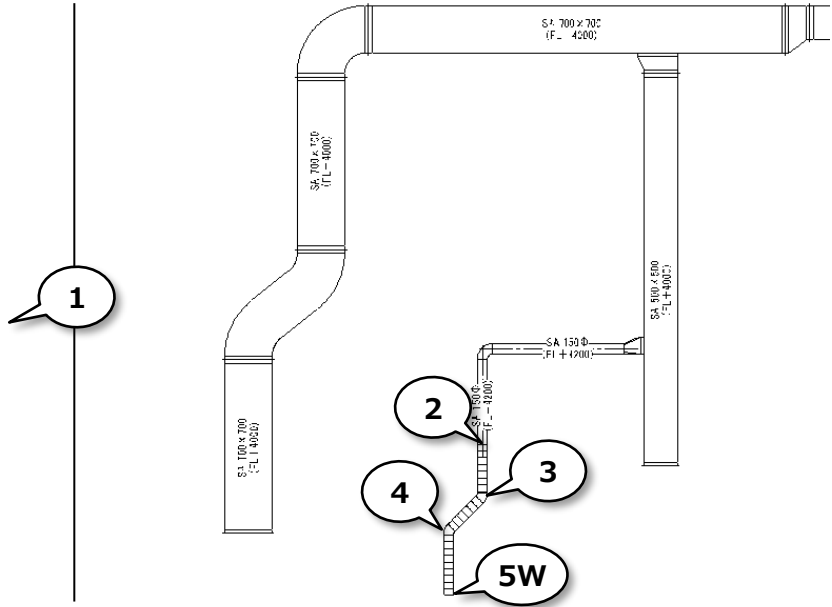
#### フレキ



- ① 「ダクトフレキ（丸）」を設定します  
\*フレキ種別：アルミ

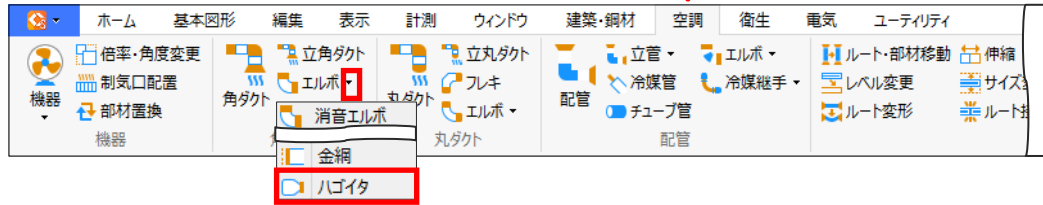


- ② 始点を指示してください
- ③④ 継続点を指示してください
- ⑤ W 終了点を指示します

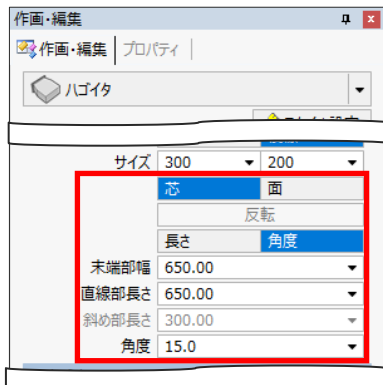


### Operation

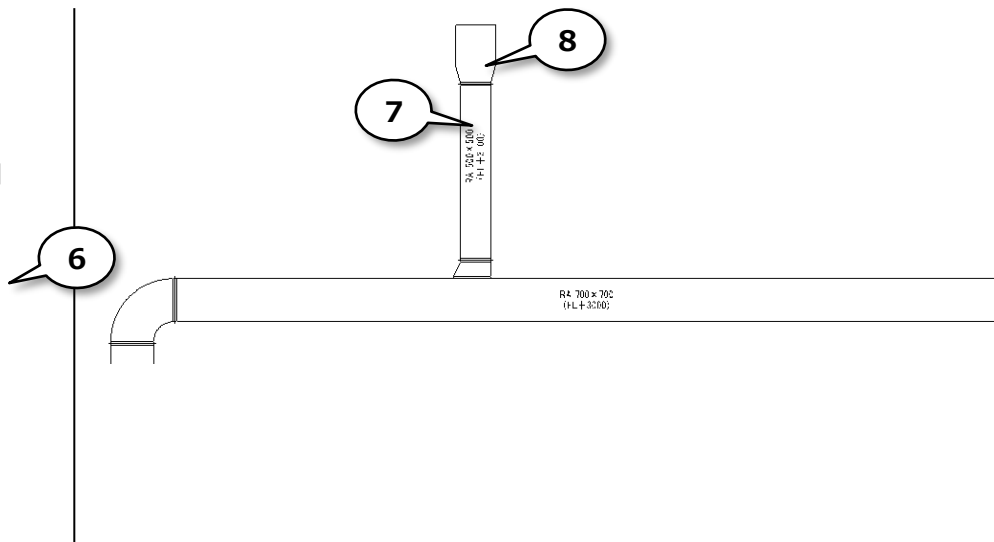
#### ハゴイタ



- ⑥ 「角ダクトハゴイタ」を設定します  
\*芯 \*角度 \*末端部幅：650  
\*直線部長さ：650 \*角度：15



- ⑦ 配置点を指示してください
- ⑧ 配置位置を指示してください

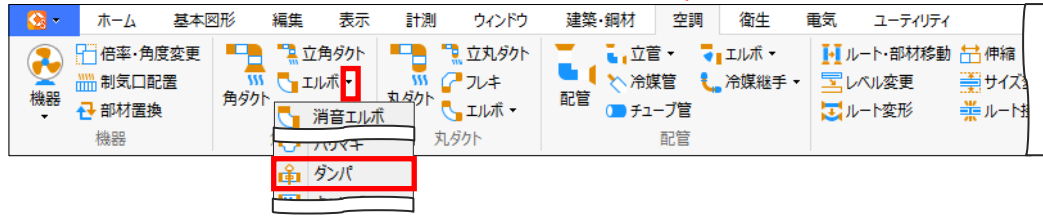


# 7.

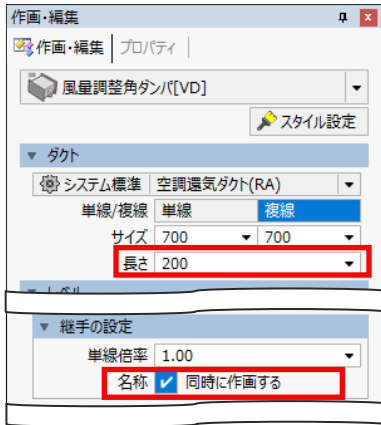
## ダンパを作画してみよう

### Operation

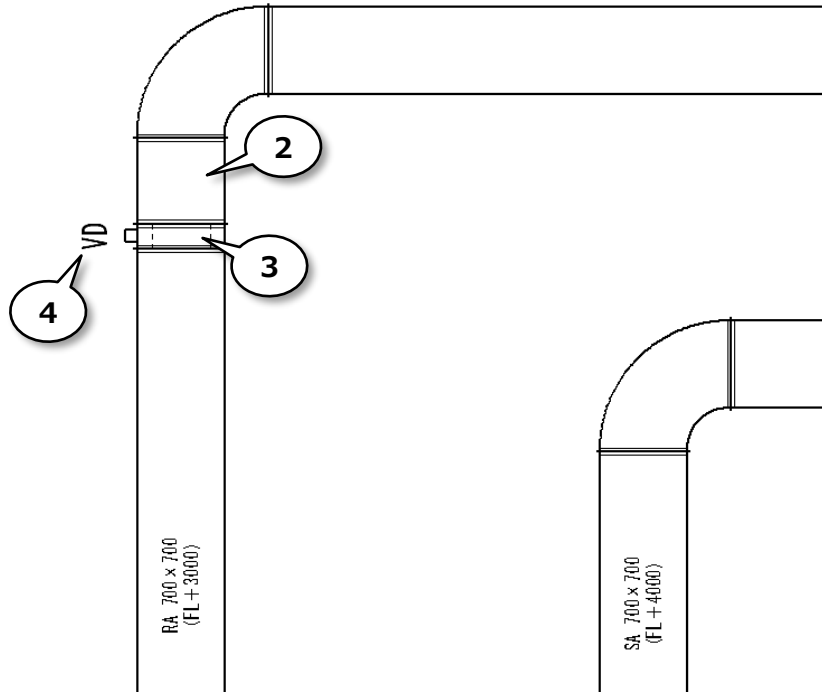
#### ダンパ



- ① 「長さ」を設定します  
\*長さ：200  
\*名称：「同時に作画する」をON



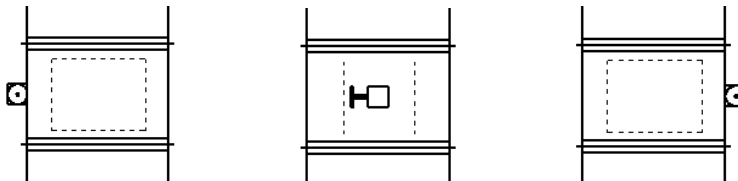
- ② 配置点を指示してください
- ③ 配置位置を指示してください
- ④ 文字配置位置を指示してください



### 補足説明

#### ダンパの作画方向について

- [ Space ]キー … 配置時[ Space ]キーを押すごとにダンパの方向が回転します



- [ Ctrl ]キー + 左クリック … 配置時[ Ctrl ]キー + 左クリックすごとにハンドルの上下が切り替わります

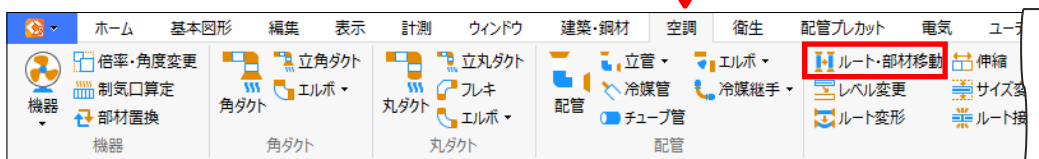


# 8.

## ダクトやホッパー、ダンパを移動してみましょう

### Operation

#### ルート・部材移動



- ① 「単独」「絶対移動」「芯基準」をONにします



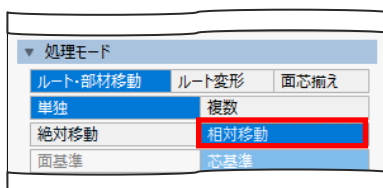
- ② 処理対象を指示してください
- ③ 処理先点を指示してください

ホッパーをスライド移動します。

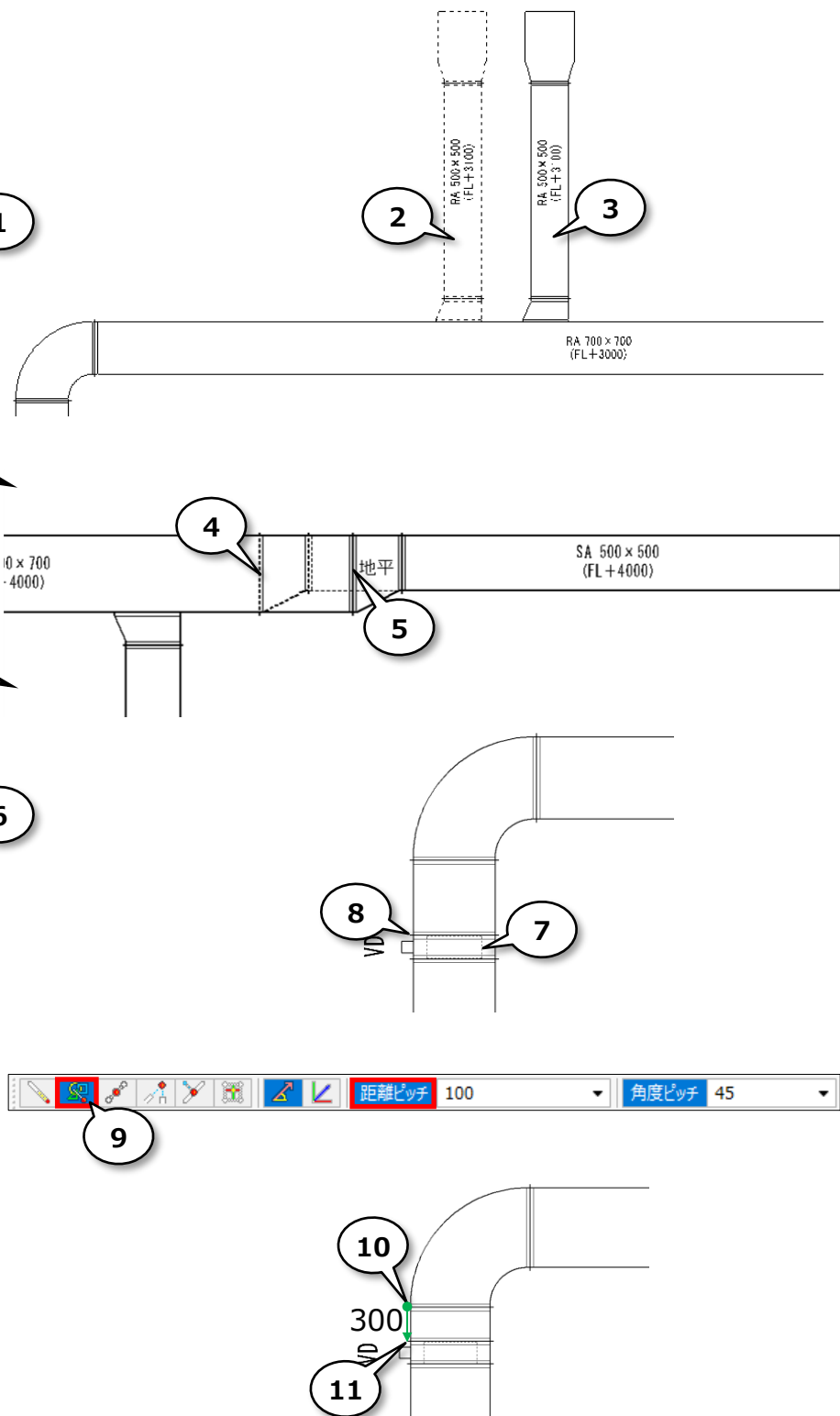
- ④ 処理対象を指示してください
- ⑤ 処理先点を指示してください

ダンパを移動します。

- ⑥ 「相対移動」をONにします

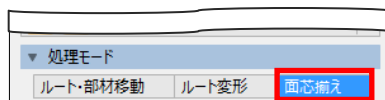


- ⑦ 処理対象を指示してください
- ⑧ 移動元の基準点を指示してください
- ⑨ 「オブジェクト基準」「距離ピッチ」をONにします
- ⑩ 基準にするオブジェクトを指示してください
- ⑪ 移動先の相対点を指示してください  
\*継手から下に300、横0の位置をクリック



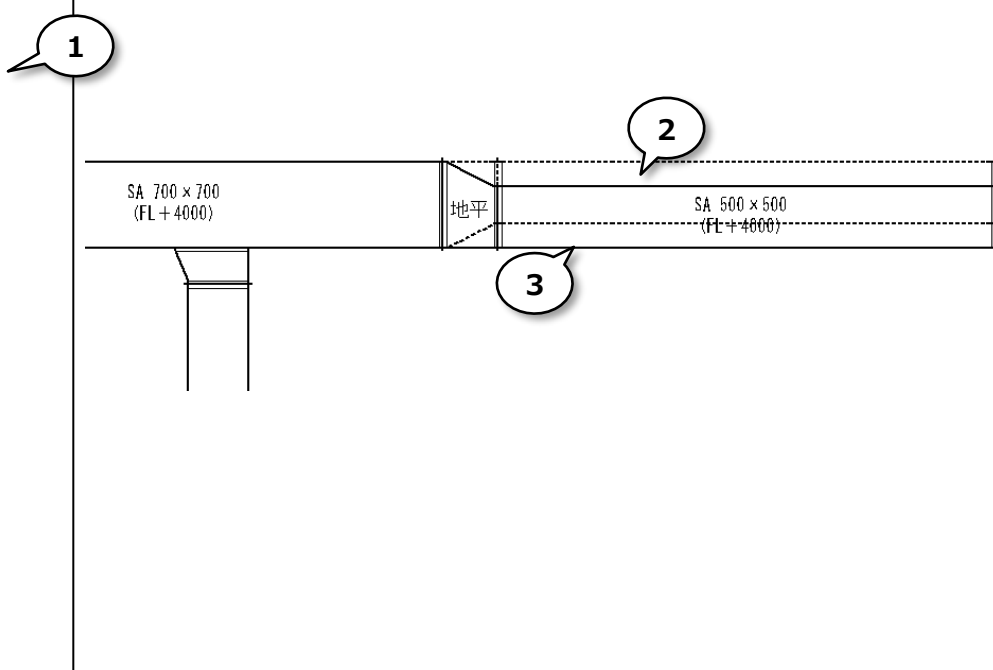
## ダクトの面を下側に移動します。

- ① 「面芯揃え」をONにします



- ② 処理対象を指示してください

- ③ 処理先点を指示してください  
\*揃える面側をクリック



## Operation

### 伸縮



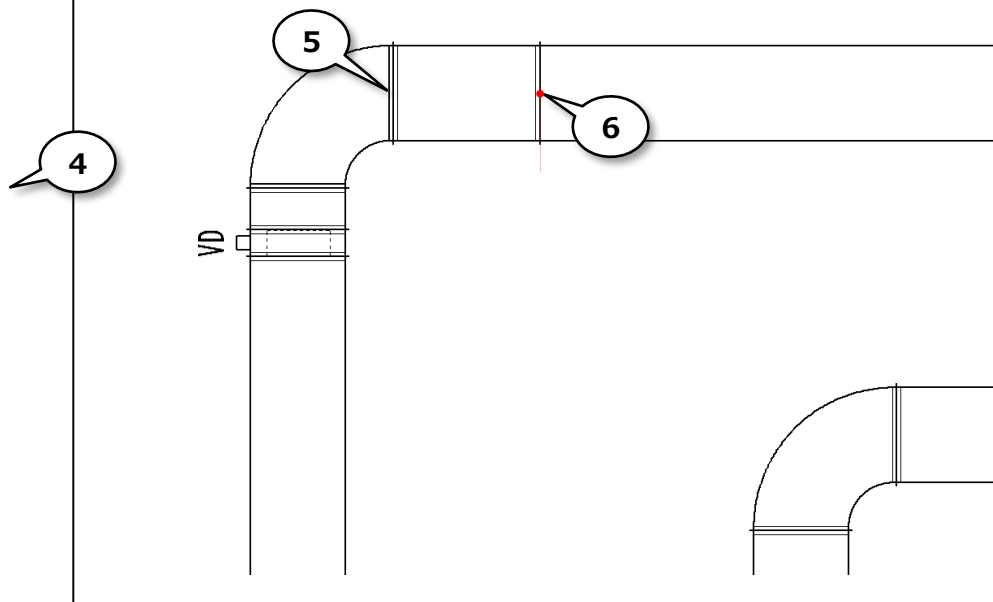
## エルボを伸縮します。

- ④ 「伸縮」を設定します  
\*選択：単独



- ⑤ 伸縮対象部材を指示してください  
\*継手側の端部をクリック

- ⑥ 伸縮位置を指示してください



# 9.

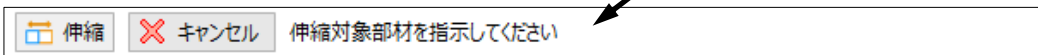
## エルボの曲率を変更してみましょう

### Operation

#### プロパティ

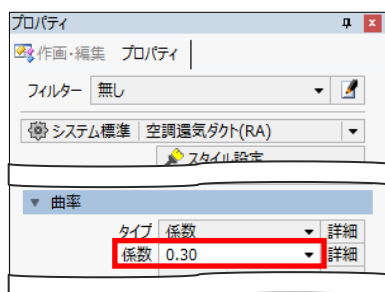
右クリックしてコマンドを終了させます

右クリック



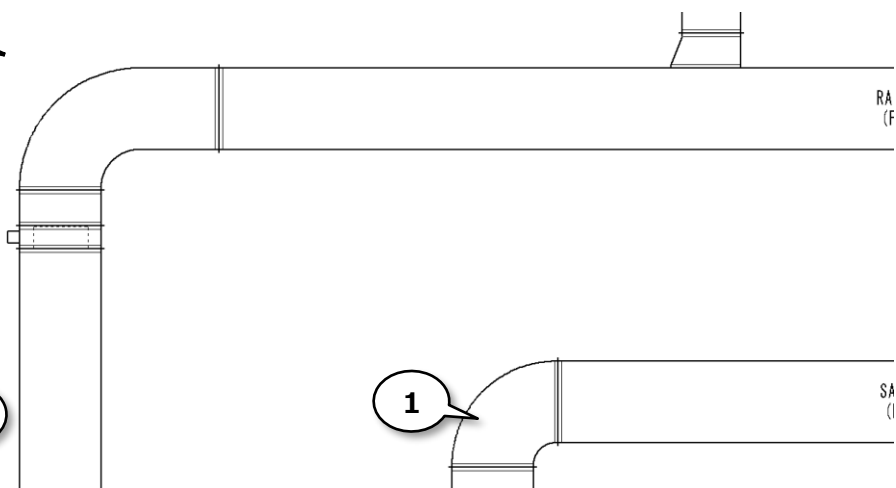
エルボの曲率を設定します。

- ① エルボを選択します
- ② 「曲率」を設定します  
\*係数 : 0.30



2

1



# 10.

## ダクトを分割してフランジを作画してみよう

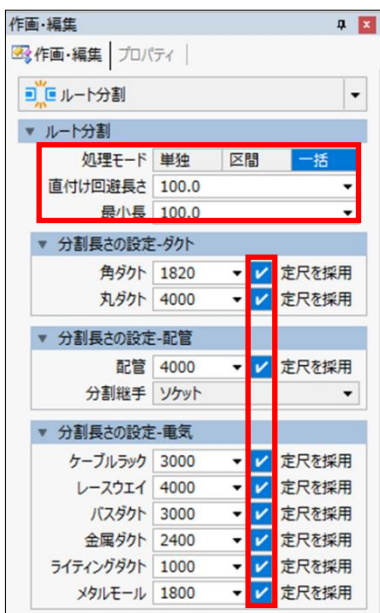
### Operation

#### ルート分割

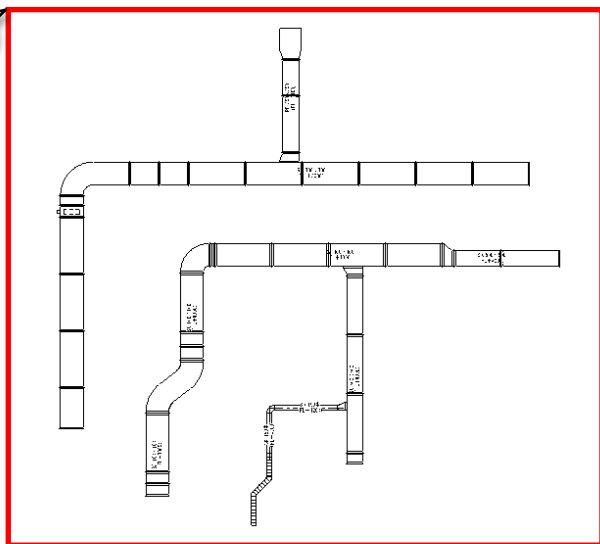


#### ① フランジの位置を設定します

- \*処理モード：一括
- \*直付け回避長さ：100
- \*最小長：100
- \*「定尺を採用」をON



2



3

4右

右ドラッグマウス移動

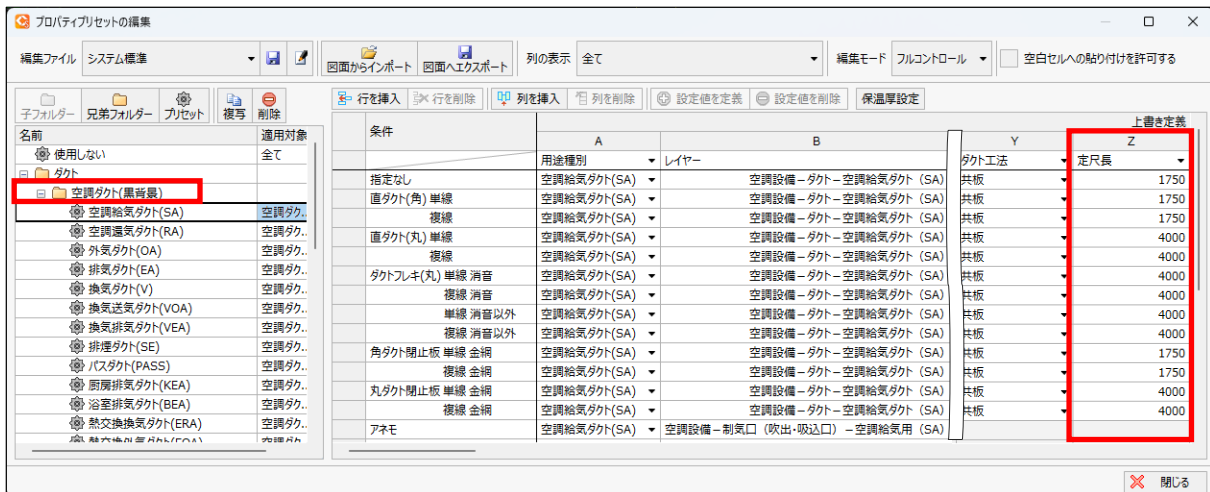
右ドラッグ移動により、  
選択を完了します。  
[ Enter ]キーまたは、  
[ OK ]ボタンクリックでも  
確定します。

- ② 分割位置を指示してください
- ③ 選択範囲の終点を指示してください
- ④ 右 選択完了

### 補足 説明

#### ダクトの定尺長

ダクトの定尺長は、「プリセット」の中で用途種別ごとに設定されています。  
(「プリセット」の「編集」画面で確認できます。)





# 11.

## 画面のレイアウトを変更してみましょう

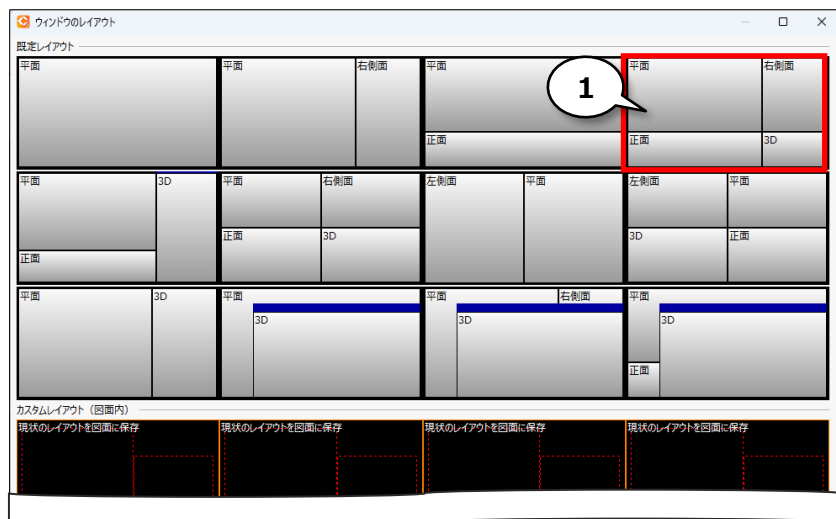
### Operation

#### ウィンドウのレイアウト



平面・正面・右側面・3Dを表示します。

- ① レイアウトを選択します  
\*平面・正面・右側面・3D



平面・正面・右側面・3Dの表示位置を合わせます。

- ② 右 位置を合わせたい部材の上で右クリックします  
③ 「寄り合わせ」-「等倍表示」をクリックします



# 12.

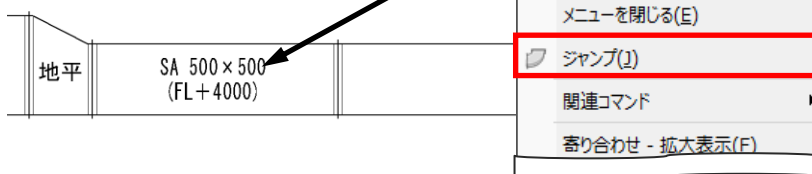
## 断面を使ってダクトを作画してみましょう

### Operation

#### 角ダクト

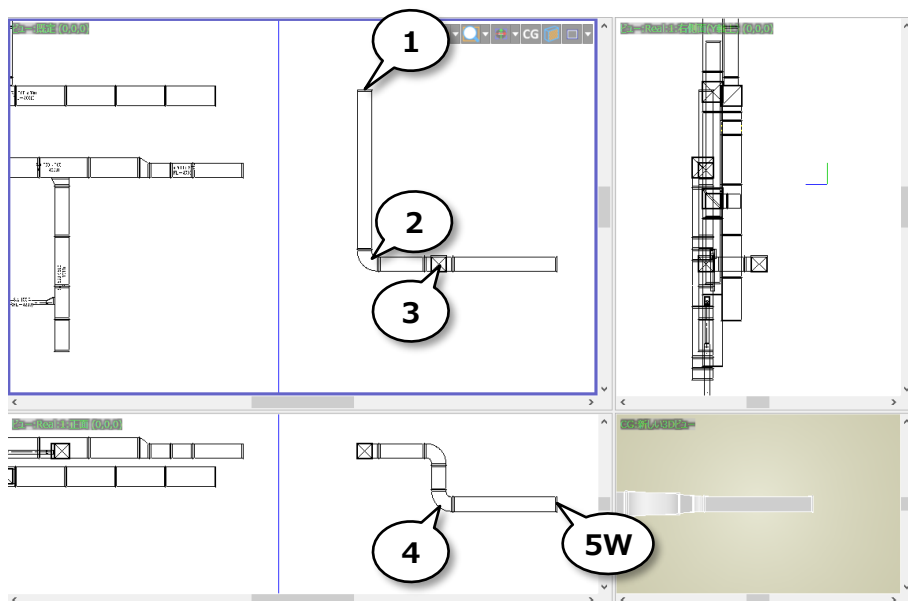
角ダクト上で右クリック「ジャンプ」

右クリック



平面で配置、正面で高さを決定します。

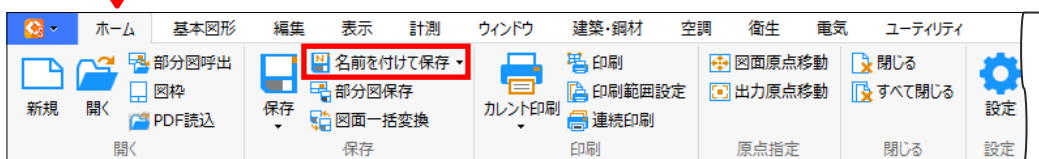
- ① 始点を指示してください
- ② 継続点を指示してください  
\* 曲がる位置を指示
- ③ 継続点を指示してください  
\* 高さを変更する位置指示
- ④ 継続点を指示してください  
\* 正面で高さを決定
- ⑤ W 終了点を指示します



# 13. 図面を保存しましょう

## Operation

名前を付けて  
保存



- ① ファイル名を入力します  
\*Smart\_60\_M01\_ダクト作画終了.ZDW

- ② 保存



